

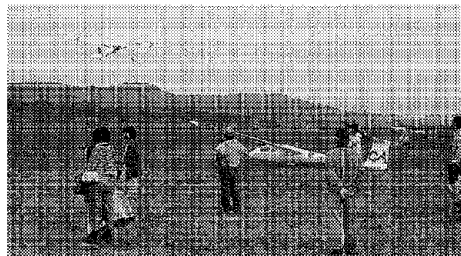
## ふわり鳥の気分 田

### グライダー体験 角

#### 県航空協会デモ飛行

県航空協会(佐藤亮吾理事長)は三日、角田市佐倉の河川敷につくった仮設の滑空場で、グライダーのデモンストレーション飛行を行った。市民対象の体験飛行も併せて行われ、参加者

県航空協会が開いたグライダーの体験飛行。グライダーがふわっと浮き上がると、見物客から歓声が上がった。角田市佐倉、阿武隈川河川敷



は空を飛ぶ鳥の気分を楽しんだ。

デモンストレーション飛行には、四機のグライダーが参加。エンジン付きの機体や、ワイヤで引っ張られ

て飛ぶタイプが、入れ替わりで滑空場に離着陸。上昇気流に乗って旋回するトンビをわきに見ながら、優雅な飛行を披露した。

体験飛行では、約五十人の市民が、高度三百―五百メートルで十分ほどのフライトを楽しんだ。空からは、新緑が映える山並み、田植え時期で鏡のように輝く水田、ゆったりと流れる阿武隈川が一望でき、「これまで体験しなかった感覚」と感激していた。

天候が良ければ四、五の両日も体験飛行を行う予定。